

知床世界自然遺産地域科学委員会 ヒグマ保護管理方針検討会議について

ヒグマが高密度に生息する知床半島において、ヒグマ個体群を健全に保全するとともに、利用者、地域住民との軋轢を解消するため、基本的な保護管理方針を検討するため、平成22年度より新設。知床世界自然遺産地域科学委員会および各WG等に所属する以下の委員および関係行政機関により構成する。

○エゾシカ・陸上生態系 WG

梶 光一 東京農工大学大学院
松田 裕之 横浜国立大学環境情報研究院
間野 勉 北海道立総合研究機構環境・地質研究本部環境科学研究センター
(適正利用・エコツーリズム WG 委員 兼任)

○適正利用・エコツーリズム WG

愛甲 哲也 北海道大学大学院農学研究院
敷田 麻実 北海道大学観光学高等研究センター
庄子 康 北海道大学大学院農学研究院

○河川工作物 AP

小宮山英重 野生鮭研究所

○関係行政機関

林野庁北海道森林管理局
北海道庁
斜里町
羅臼町

○オブザーバー

坪田 敏男 北海道大学大学院獣医学研究科
標津町

○事務局

環境省釧路自然環境事務所